



JP

EN 1891 準拠の低伸長編組ロープ（静的荷重耐性をもつロープ）

ご使用上の注意

この製品は高所からの落下を防ぐための個人用保護具の一部を構成するものであり、個人が装備すべきものです。本取扱説明書には重要な注意事項が含まれています。本製品の使用にあたっては、必ず事前に本書を読み、その内容を理解する必要があります。本書は再販売者（代理店）が現地の言語でユーザーに提供するものとします。本書は製品の使用期間を通じて、製品と一緒に保管しておいてください。以下の使用に関する注意事項はこの製品を適切かつ効果的に使用するために重要なものです。しかし、本書に記載された情報は、高所や地下深部での登攀、ロッククライミング、作業に伴う危険についての経験や知識、自己責任を置き換えるものではなく、当該リスクについて個人を免責するものではありません。

安全に関する一般注意事項

高所や地下深部における登攀、ロッククライミング、作業には、外部の影響から生じる、多くの場合にそれとは分からないリスクと危険性が存在します。誤った使用や不注意により、大事故や負傷、さらには致死事故を招く可能性があります。この製品を他の部品と組み合わせて使用すると、相互に使用上の安全性が損なわれる危険があります。高所からの落下の防止には、基本的に CE マーク付きの個人用保護具（PPE）の部品との組み合わせでしか使用することができません。本製品の純正部品を改造または取り外す場合、安全性が制限されることがあります。製造者が書面で推奨しない方法による改造や、追加部品を適合させて取り付けを禁じます。本製品の使用前と使用後は製品に損傷がないか検査し、製品が使用可能な状態にあり、正しく機能することを確認してください。使用上の安全性について、僅かでも疑念が生じる場合は、直ちに製品を廃棄してください。製品の誤用や用途外の使用による損害に対しては、製造者は如何なる責任も負いません。いかなる場合においても、使用者または責任者が責任及びリスクを負うものとします。本製品の使用に際して、当該国の法規も遵守することを当社は推奨します。PEE 製品は個人保護具としてのみ承認されています。ご使用前に、使用者は救助作業の安全かつ効果的な実施方法について確かな知識を取得しなければなりません。

静的荷重耐性をもつように設計されたスタティックロープの B 型（以下「B 型ロープ」と記述）に関する注意事項：B 型ロープは、適切な下降器（EN 341 適合）を使用している懸垂下降を用途として設計されています。B 型スタティックロープは A 型スタティックロープ（以下「A 型ロープ」）よりも性能と安全裕度が低いため、産業用途には使用しないでください。特に B 型ロープを使用する場合は、慎重に行動し、墜落の危険を最小限に抑える必要があります。懸架しながらの作業や作業位置の固定に使用するには、一般的に B 型ロープより A 型ロープの方が適しています。

安全に関する注意事項

この製品を他の部品と組み合わせて使用すると、相互に使用上の安全性が損なわれる危険があります。高所からの落下の防止には、基本的に CE マーク付きの個人用保護具（PPE）の部品との組み合わせでしか使用することができません。

スタティックロープを他の PPE システム [下降器（EN 341）、落下防止システム（EN 363）、アジャスター（EN 358、EN 353-2）など] と組み合わせて使用する場合は、当該の PPE システムはロープと一緒に使用することを認可されたものでなければなりません。取扱説明書に記載された正確な操作に関する注意事項を守り、特に PPE システムの製品表示でロープの型と径をお確かめください。

- (1) ロープ終端の連結ロープ終端をしっかり連結するために、以下の結び目を使用してください。止め継ぎ結び（オフセットオーバーハンドバンド）または 8 の字結び。
注意：どのような用途であっても、スプライス（さつま編込）を決して末端ストッパに使用しないでください。
- (2) 本製品の使用前と使用後に、スプライスの安全確認マークが図に示す通りになっているかを確認してください。
- (3) スプライスの環のサイズを定期的に確かめます。もっと大きな環が必要な場合には、終端の連結部を切断する必要があります。
- (4) スプライスを器具に通すためには、図のように同梱コードを使用します。

ロープの使用にあたっては、ロープは経年劣化や使用により（湿潤など）の原因で）収縮する可能性があることにご注意ください。

取付位置：落下阻止時の高負荷と振り子状態を防ぐために、固定のための取付位置は、安全確保の対象となる個人に対して常にできる限り垂直でなければなりません。安全確保の対象となる個人への連結装置は、取付位置に常にできるだけしっかり取り付けてください。ロープが絶対に緩まないよう、ご注意ください。PPE の固定時に強度を低下させる要素がなく、使用中に損傷を受けないように、取付位置を準備する必要があります。強度を著しく損なう可能性のある鋭いエッジ、バリや溝は、必要に応じて適切な手段で被覆してください。取付位置及びアングルは、最悪の事態を想定した負荷に耐えるものでなければなりません。EN 363（墜落防止システム）に規定される緩衝装置（EN 355 に準拠）を使用する場合、最低 12 kN の緩衝力をもつ取付位置が必要です。

落下防止用ロープ：静的荷重耐性をもつように設計されたもつスタティックロープは、リードクライミングには使用しないでください。岩山や氷壁での登攀、洞窟調査、キャニオニングやロープレスキューにおけるリードクライミングで安全確保のために使用されるロープは、（動的荷重耐性をもつように設計された）ダイナミッククライミングロープについて規定した EN 892 に適合しなければなりません。

また、スタティックロープに編み込まれた各ロープの端には末端ラベルが剥がれないように付いていなければなりません。

本製品の使用前と使用後は製品に損傷がないか検査し、製品が使用可能な状態にあり、正しく機能することを確認してください。使用上の安全性について、僅かでも疑念が生じる場合は、直ちに製品を廃棄してください。

注意：製品を有害な影響にさらさないでください。そのような影響には、腐食性および侵食性の物質（酸、アルカリ、はんだ付け用水、油、洗浄剤など）や極端な低温、火花などとの接触が含まれます。さらに、鋭いエッジ、水分、特に着氷は、繊維製品の強度を著しく損なう可能性があります。

注意：高速での懸垂降下やローワーダウンに伴い、特にポリアミドの融点（約 215°C）またはポリプロピレン（浮上性スタティックロープの芯材）の融点（約 160°C）に達する摩擦熱が発生すると、ロープ表皮（シース）に大きな損傷を与える可能性があります。

使用に際しての気候条件

湿気のない状態における製品の連続使用温度は、約 -40°C から +55°C までです。

製品の寿命及び交換

製品寿命は基本的に使用の形態や頻度、さらに外部の影響によって異なります。化学繊維（ポリアミド、ポリエステル、ダイニーマ®）製品は使用しなくても一定の老化が生じますが、その老化の程度は特に紫外線の強度及び気候的環境の影響によって異なります。耐用年数が過ぎたら、または遅くとも製品寿命の最大年数を超えたら、製品の使用を中止してください。

最適な保管条件（保管の項を参照）で保管し、製品を使用しない場合：14 年

時々使用：適切な方法による使用、目に見える摩耗がなく、保管条件が最適な場合：10 年

頻繁または極端な使用：頻繁な懸垂降下作業、酷い汚れや機械的摩耗を伴う極端な使用条件下では、数週間の使用後で、スタティックロープの安全性が著しく低下してしまうため、ロープを交換する必要があります。製品に付いているベルトの端が損傷したり、ベルトの繊維がげば立ったりしている場合、また縫い目のほつれや摩耗が見られたり、化学薬品に接触したりした場合などは、PEE 製品は原則として直ちに交換しなければなりません。ロープ製品、またはその一部にロープがかわれている製品の場合、大きな落下衝撃（落下係数 > 1）または被覆の著しい損傷（芯が見えるなど）が生じる場合、または化学物質と接触する場合、直ちに製品を交換しなければなりません。修理の際は、製造業者が指定した手順に必ず従ってください。

ロープ製品表示に関する説明

本セットは、担当の販売業者に実施が義務付けられたカットロープの識別に使用します。PPE 指令及び当該のロープ規格では、製品標識が義務付けられています。元のロープをカットして、短くなったロープの一部（カットロープ）についてもすべて、この義務は当てはまります。

カットロープには、以下のように製品表示を施します。

同梱された帯封テープの所定欄に、油性ペンで以下のデータを記入します。データの内容は同梱の表示ラベルをご覧ください。

- ロープ全長（メートル）
- ロット番号（EN 892 準拠の動的ロープでは、場合により任意の印字のない帯封テープに記入）
- 型式と直径 例：A 10.5（EN 1891 準拠の静的ロープの場合のみ）

カットロープの両端に標識を施す必要があります。

EN 892 準拠の動的ロープでは、ロット番号をロープ末端に表示するのに、印字のない別の帯封テープを使用することが認められます。

ロープに貼った帯封テープがいつまでも剥がれないように、帯封テープはロープにぴったりと巻き付けます。帯封テープを接着するホットメルト処理は不要です。

さらに、取扱説明書のコピーをユーザーに配布する必要があります。取扱説明書はエデルリッドのウェブサイトからダウンロードできます。

また、仕様データを記載した同梱の表示ラベルのコピーも、同様にユーザーに配布する必要があります。

保管、搬送とお手入れ

保管：搬送用容器から出した状態で、涼しく乾燥し、日光が当たらない場所に保管してください。化学薬品と接触させないこと。保管の際には、衝撃、圧力や引張による機械的荷重が掛からないようご注意ください。

搬送：直射日光、化学薬品、汚れ、機械的損傷から本製品を保護してください。このために、保護用カバーや専用の保管及び搬送用容

器を使用してください。

洗浄：必要に応じて、市販のアルコール系消毒剤（イソプロパノールなど）を使用できます。

注意：本使用説明書の注意事項に従わない場合、致死事故を招く可能性があります。

EU 適合宣言：

EDELRID GmbH & Co. KG はここに、本製品が EU 規則 2016/425 の基本要件と関連規定に適合することを宣言します。EU 適合宣言の原本は以下のウェブサイトでご覧いただけます。 [http://www.edelrid.de/...](http://www.edelrid.de/)

製品上に記載された製品表示

製造者：（エデルリッド）EDELRID
製品名：EN 1891:1998 に準拠したロープの型名（A または B）及び公称径
「I」アイコン：警告と指示事項を熟読し、内容を遵守してください。

CE 0123：PEE 生産の監督機関
TÜV SÜD Product Service GmbH, Ridlerstrasse 65, 80339 Munich, Germany

必要に応じてロープ全長
YYYY MM：製造年月（西暦年 4 桁、月 2 桁）
末端ラベルの表示例：「A 11.0 EN 1891」は、11 mm の公称径をもつ A 型の低伸長編組ロープ（EN 189 適合 1）を意味します
テクニカルデータシート：ロット番号（製造年併記）

当社では細心の注意を払って製品を製造していますが、万が一何らかの事情で苦情等がある場合は、ロット番号を明示の上、お申し出ください。

予告なく技術的変更を行うことがあります。

011723.P

EDELRID
Achenner Weg 66
88316 Benig im Allgäu
Germany
Tel: +49 75 62 981-0
Fax: +49 75 62 981-100
mail@edelrid.de
www.edelrid.de

EN 1891:1998
0123 TÜV SÜD Product Service GmbH, Ridlerstraße 65, 80339 München, Germany

(Notified Stelle, die für die Ausstellung der EU-Baumusterprüfbescheinigung des Produktes zuständig ist / notified authority which is responsible for issuing the EU type-examination certificate of the product / organisme notifié compétent pour l'attestation d'examen UE de type du produit)

PSA-Verordnung (EU) / PPE Regulation (EU) / EPI Règlement (UE)
2016/425

Made in Germany